

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 8 年 9 月 30 日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県奥州市水沢真城字北塩加羅157-1

氏 名 県南造園土木株式会社
代表取締役 岩渕 義太郎

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0197-35-1357

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	県南造園土木株式会社
事業場の所在地	岩手県奥州市水沢真城字北塩加羅157-1
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	
③ 従業員数	18人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別図1のとおり

（日本産業規格 A列4番）



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 現場内での分別を徹底し、再資源化できるものは再資源化施設へ処理委託するようにした		
②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も継続する		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず がれき類 繊維くず 廃プラスチック類 ガラス・陶磁器くず 金属くず その他
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場内での分別の徹底

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 木くずの破碎、チップ化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も継続する		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 7 年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	再生可能な廃棄物は、再生利用業者へ処理委託した		

(第5面)

②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も継続する		
	※事務処理欄		

別図1

《産業廃棄物の一連の処理の工程》

・がれき類

コンクリート殻 }
アスファルト殻 }

中間処理（破碎）→再生骨材〔委託〕

その他がれき（再生不可） 最終処分（埋立）〔委託〕

・木くず

木くず

中間処理（破碎）→チップ〔自家処理〕

中間処理→チップ〔委託〕

・廃プラスチック類

発泡スチロール類他

中間処理（破碎）〔委託〕

中間処理（焼却）〔委託〕

塩ビ類

最終処分（埋立）〔委託〕

・繊維くず

畳

中間処理（焼却）〔委託〕

・ガラスくず、陶磁器くず及びコンクリートくず

ガラス、陶磁器

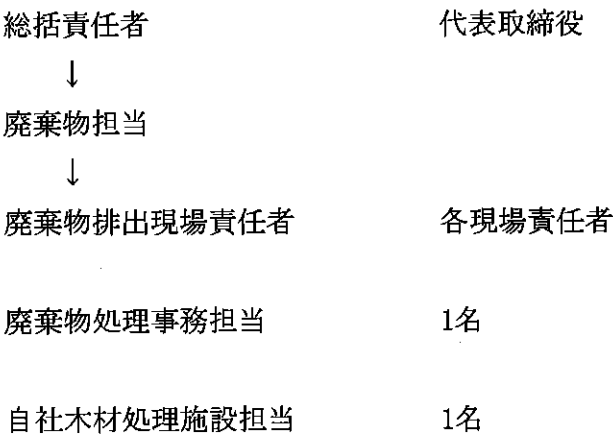
最終処分（埋立）〔委託〕

廃石膏ボード

最終処分（埋立）〔委託〕

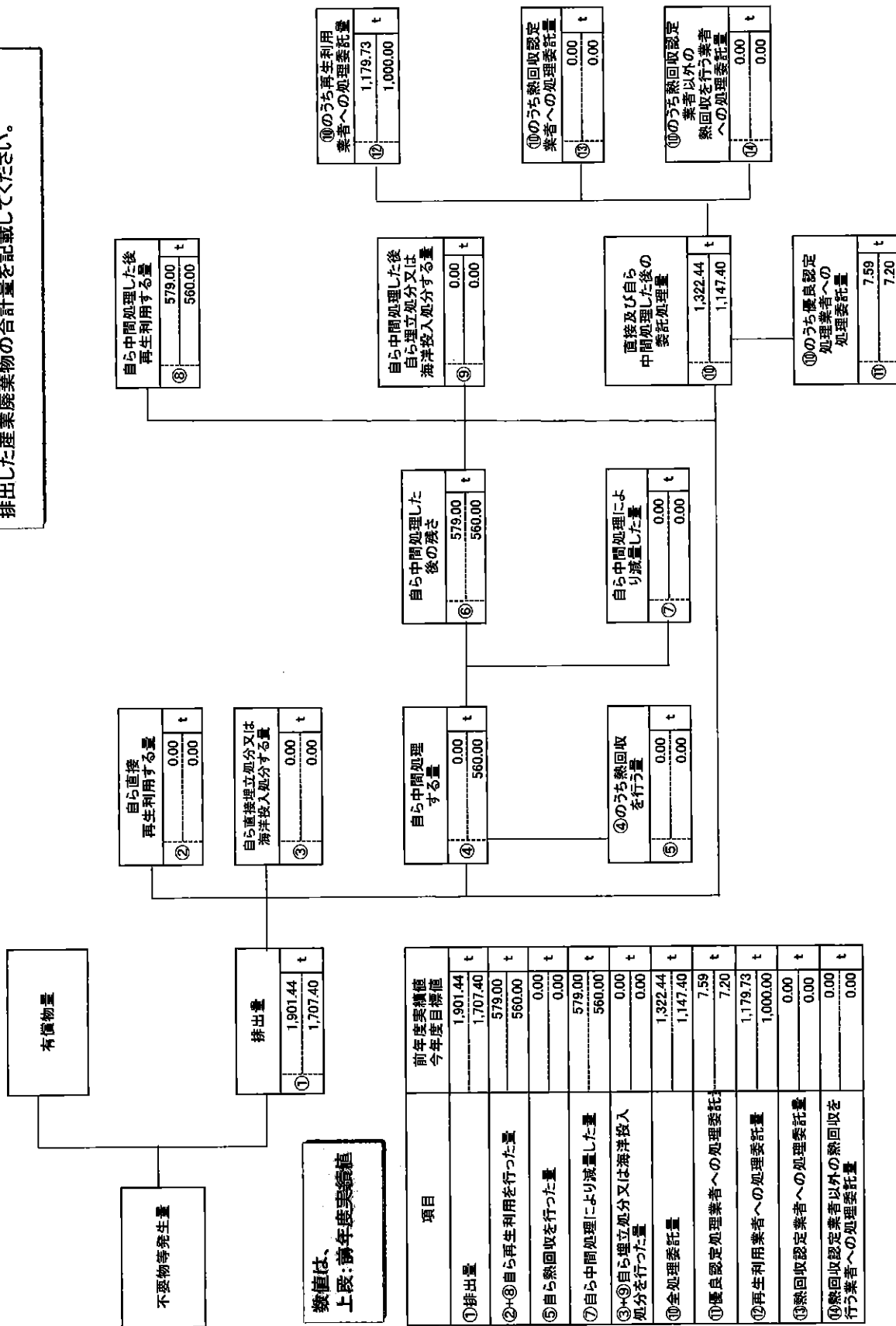
別紙

産業廃棄物の処理に係る管理体制



(産業廃棄物の種類: 全体)

排出した産業廃棄物の合計量を記載してください。



(産業廃棄物の種類:

がれき類

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

排出量	t
①	1,163.68 1,000.00

数値は、
上段:前年度実績

自ら直接 再生利用する量	t
②	0.00 0.00

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
③	0.00 0.00

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	1,163.68 1,000.00 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.00 0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00 t
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 0.00 t
⑩全処理委託量	1,163.68 1,000.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0.00 0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	1,163.68 1,000.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 0.00 t

自ら中間処理した後 再生利用する量	t
⑧	0.00 0.00

自ら中間処理した 後の残さ	t
⑥	0.00 0.00

自ら中間処理 する量	t
④	0.00 0.00

自ら中間処理によ り減量した量	t
⑦	0.00 0.00

④のうち熱回収 を行う量	t
⑤	0.00 0.00

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	t
⑨	0.00 0.00

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	t
⑩	1,163.68 1,000.00

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	t
⑪	0.00 0.00

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	t
⑫	1,163.68 1,000.00

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	t
⑬	0.00 0.00

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	t
⑭	0.00 0.00

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

排出量	①	t
	84.39	80.00

数値は、
上段：前年度実績

② 自ら直接再生利用する量	t
0.00	0.00

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
0.00	0.00

項目	前年度実績 今年度目標値
① 排出量	84.39 80.00
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.00 0.00
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00 0.00
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00
③+⑤+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00
⑩ 全処理委託量	84.39 80.00
⑪ 優良認定処理業者への処理委託	0.00 0.00
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.00 0.00
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00

⑧ 自ら中間処理した後の再生利用する量	t
0.00	0.00

⑨ 自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分する量	t
0.00	0.00

⑥ 自ら中間処理した後の残さ	t
0.00	0.00

④ 自ら中間処理する量	t
0.00	0.00

⑦ 自ら中間処理により減量した量	t
0.00	0.00

⑤ ④のうち熱回収を行う量	t
0.00	0.00

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
84.39	80.00

⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
0.00	0.00

⑫のうち再生利用業者への処理委託量	t
0.00	0.00

⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
0.00	0.00

⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
0.00	0.00

(産業廃棄物の種類:

繊維くず

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接 再生利用する量	0.00	t
		0.00	

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量	0.00	t
		0.00	

①	排出量	7.21	t
		7.00	

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	0.00	t
		0.00	

数値は、
上段:前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	7.21 7.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00 t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 0.00 t
⑩全処理委託量	7.21 7.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	7.21 7.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	7.21 7.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 0.00 t

④	自ら中間処理 する量	0.00	t
		0.00	

⑥	自ら中間処理した 後の残さ	0.00	t
		0.00	

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	0.00	t
		0.00	

⑤	④のうち熱回収 を行う量	0.00	t
		0.00	

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0.00	t
		0.00	

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	7.21	t
		7.00	

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	7.21	t
		7.00	

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0.00	t
		0.00	

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0.00	t
		0.00	

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	7.21	t
		7.00	

(産業廃棄物の種類)

廃プラスチック

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

②	自ラ直接 再生利用する量	0.00	0.00	t
---	-----------------	------	------	---

⑧	自ラ中間処理した後 再生利用する量	0.00	0.00	t
---	----------------------	------	------	---

①	排出量	7.91	7.00	t
---	-----	------	------	---

③	自ラ直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	0.00	0.00	t
---	-------------------------	------	------	---

数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	7.91 7.00 t
②×⑧自ラ再生利用を行った量	0.00 0.00 t
⑤自ラ熱回収を行った量	0.00 0.00 t
⑦自ラ中間処理により減量した量	0.00 0.00 t
③×⑨自ラ埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 0.00 t
⑩全処理委託量	7.91 7.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0.38 0.20 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.38 0.20 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 0.00 t

④	自ラ中間処理 する量	0.00	0.00	t
---	---------------	------	------	---

⑤	自ラ中間処理した 後の残さ	0.00	0.00	t
---	------------------	------	------	---

⑨	自ラ中間処理した後 自ラ埋立処分又は 海洋投入処分する量	0.00	0.00	t
---	------------------------------------	------	------	---

⑦	自ラ中間処理によ り減量した量	0.00	0.00	t
---	--------------------	------	------	---

⑩	直接及び自ラ 中間処理した後の 委託処理量	7.91	7.00	t
---	-----------------------------	------	------	---

⑤	④のうち熱回収 を行う量	0.00	0.00	t
---	-----------------	------	------	---

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	0.38	0.20	t
---	-----------------------	------	------	---

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0.00	0.00	t
---	------------------------	------	------	---

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0.00	0.00	t
---	---	------	------	---

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0.38	0.20	t
---	-----------------------------	------	------	---

(産業廃棄物の種類:

木くず

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 587.46 t
568.00

数値は、
上段：前年度実績

自ら直接 再生利用する量
② 0.00 t
0.00

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③ 0.00 t
0.00

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	587.46 t 568.00
②+③自ら再生利用を行った量	579.00 t 560.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t 0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	579.00 t 560.00
②+③+⑦自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 t 0.00
⑩全処理委託量	8.46 t 8.00
⑪優良認定処理業者への処理委託	0.00 t 0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	8.46 t 8.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t 0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 t 0.00

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧ 579.00 t
560.00

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨ 0.00 t
0.00

自ら中間処理した 後の残さ
⑥ 579.00 t
560.00

自ら中間処理 する量
④ 579.00 t
560.00

自ら中間処理によ り減量した量
⑦ 0.00 t
0.00

④のうち熱回収 を行う量
⑤ 0.00 t
0.00

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩ 8.46 t
8.00

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪ 0.00 t
0.00

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 8.46 t
8.00

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬ 0.00 t
0.00

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭ 0.00 t
0.00

(産業廃棄物の種類:

汚泥

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

排出量
①
0.47
0.40
t

数値は、
上段:前年度実績

自ら直接 再生利用する量
②
0.00
0.00
t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量
③
0.00
0.00
t

自ら中間処理した後 再生利用する量
⑧
0.00
0.00
t

項目	前年度実績 今年度目標値
①排出量	0.47 0.40 t
②+③自ら再生利用を行った量	0.00 0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00 t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 0.00 t
⑩全処理委託量	0.47 0.40 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0.00 0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 0.00 t

自ら中間処理 する量
④
0.00
0.00
t

④のうち熱回収 を行う量
⑤
0.00
0.00
t

自ら中間処理した 後の残さ
⑥
0.00
0.00
t

自ら中間処理によ り減量した量
⑦
0.00
0.00
t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量
⑨
0.00
0.00
t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量
⑩
0.47
0.40
t

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑪
0.00
0.00
t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫
0.00
0.00
t

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬
0.00
0.00
t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭
0.00
0.00
t

(産業廃棄物の種類:

それ以外)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不燃物等発生量

排出量	①	t
	50.32	
	45.00	

数値は、
上段:前年度実績

自ら直接 再生利用する量	②	t
	0.00	
	0.00	

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	③	t
	0.00	
	0.00	

項目	前年度実績 今年度目標値
①排出量	50.32 45.00
②+③自ら再生利用を行った量	0.00 0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00 0.00
⑩全処理委託量	50.32 45.00
⑪優良認定処理業者への処理委託	0.00 0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 0.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00 0.00

自ら中間処理 する量	④	t
	0.00	
	0.00	

④のうち熱回収 を行う量	⑤	t
	0.00	
	0.00	

自ら中間処理した 後の残さ	⑥	t
	0.00	
	0.00	

自ら中間処理によ り減量した量	⑦	t
	0.00	
	0.00	

自ら中間処理した後 再生利用する量	⑧	t
	0.00	
	0.00	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	⑨	t
	0.00	
	0.00	

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	⑩	t
	50.32	
	45.00	

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪	t
	0.00	
	0.00	

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫	t
	0.00	
	0.00	

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬	t
	0.00	
	0.00	

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭	t
	0.00	
	0.00	